

支 出 書

会 派 名	新政クラブ	整理 No. 2 - 1
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 2 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	1 2 6 , 3 6 0 円	
支出年月日	2 0 2 1 年 1 1 月 1 日	
支 出 内 容	1 1 月 3 日 ・地方議会研究会主催セミナー（広島市）への参加費及び出張旅費	
支 出 先	別添のとおり	

領 収 書	<input checked="" type="checkbox"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
(該当○印)	無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

2021年11月1日

(会派名) 新政クラブ(代表者) 八杉 光乗

¥12,120

但 11月3日、広島市への出張旅費

上記正に領収いたしました

(会派名) 新政クラブ(名 前) 八杉 光乗

	金 額	摘要
交通費	9,020 円	広島
日当	3,100 円	1日
宿泊料	0 円	-
(合計)	12,120 円	



領 収 書

2021年11月1日

(会派名) 新政クラブ(代表者) 八杉 光乗

¥12,120

但 11月3日、広島市への出張旅費

上記正に領収いたしました

(会派名) 新政クラブ(名 前) 宮地 毅

	金 額	摘要
交通費	9,020 円	広島
日当	3,100 円	1日
宿泊料	0 円	-
(合計)	12,120 円	



領収書添付用紙

支出書整理 No.2 - 1

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

2021年11月1日

(会派名) 新政クラブ

(代表者) 八杉 光乗

¥12,120

但...11月3日、広島市
への出張旅費

上記正に領収いたしました

(会派名) 新政クラブ

(名 前) 浜本 将矢



	金 額	摘要
交通費	9,020 円	広島
日当	3,100 円	1日
宿泊料	0 円	-
(合計)	12,120 円	

領収証

2021年11月3日

八杉光乗 様

★ ¥30,000

但 11/3 10:00～「新人議員になったら押えておきたい議員の基礎知識」
11/3 14:00～「withコロナ時代の議会活動」
研修会受講代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会
〒530-0001
大阪府大阪市北区梅田1-2-2
大阪駅前第2ビル5階507号
TEL 050-6886-9678

領収証

2021年11月3日

宮地毅 様

★ ¥30,000

但 11/3 10:00～「新人議員になったら押えておきたい議員の基礎知識」
11/3 14:00～「withコロナ時代の議会活動」
研修会受講代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会
〒530-0001
大阪府大阪市北区梅田1-2-2
大阪駅前第2ビル5階507号
TEL 050-6886-9678

領収証

2021年11月3日

浜本将矢 様



★ ¥30,000

但 11/3 10:00～「新人議員になったら押えておきたい議員の基礎知識」
11/3 14:00～「withコロナ時代の議会活動」
研修会受講代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会
〒530-0001
大阪府大阪市北区梅田1-2-2
大阪駅前第2ビル5階507号
TEL 050-6886-9678

研究研修・調査報告書

会 派 名	新政クラブ	報 告 日	2021年11月11日
代 表 者	八杉 光乗 	報 告 者	浜本 将矢 
参 加 者			
	八杉光乗 宮地毅 浜本将矢 計3名		
実 施 日	2021年11月3日		
研究研修・調査等の場所	広島県広島市 ワークピア広島		
目 的	地方議員研究会セミナー受講		
	「新人議員になったら抑えておきたい議員の基礎知識」 講師：君島 雄一郎		
	「with コロナ時代の議会活動」 講師：君島 雄一郎		
研究研修・調査等の概要			
<p>■ 11月3日</p> <p>□ 「新人議員になったら抑えておきたい議員の基礎知識」 (10:00~12:30)</p> <p>(1) 一人前になるための必須アイテムとは</p> <p>○地方自治法とは (日本国憲法92条)</p> <p>1947年施行 (日本国憲法施行同日)、それまでは、東京都制、道府県制、市制・町村制などがあった。内務省官僚の鈴木氏が主体的にかかわり制定した。</p> <p>○地方公務員法</p> <p>特別職と一般職があり、市区村長や地方議会議員は特別職の位置づけである。</p> <p>法律に特別の定めがある場合を除き、特別職である公務員には地方公務員法は適用されない。</p>			

○会議規則、申し合わせ・先例集

会議規則は、議会運営の公正と効率性を確保するための議会内部の自律規定。

申し合わせは、議会内の合意で決められた内部ルール。

先例集は、過去にあった事例であり、前例となった取り扱い事例をまとめたもの。

※その他、公職選挙法、会議録など

(2) 議員や議会の仕事と市役所の仕事

地方議会は二元代表制であり、首長や議員は、その地方公共団体の住民が、直接これを選挙する。

地方公共団体には、法律の定めによるところにより、その議事機関として議会が設置されている。

(3) 議員や職員との付き合い方

議員間および職員間との人間関係の構築について

□「with コロナ時代の議会活動」 (14:00~16:30)

(1) ICTで変わる議会改革

○タブレット端末を活用している自治体 約26% (2021年8月段階)

議会の活性化、業務の効率化に効果、紙面とデータ両方では二重投資となる。

議会活動以外の用途制限やエリア限定のWi-Fiなど導入効果に苦慮している自治体も多くある。効果の検証は必要である。

○先進事例紹介と活用方法

【茨城県取手市議会】

- ・ iPad画面で投票採決できるタブレット電子採決システム
- ・ WEB版議会だより
- ・ 議場大型スクリーン
- ・ ICT機器が不得手な議員でも苦手意識を払拭できるマニュアル など

【滋賀県大津市議会】

- ・ 議場内通信システムにより、暫定休憩の連絡や質問中での議員への注意喚起など効率化を図っている。
- ・ 電子採決システム
- ・ 公式フェイスブックページ

(2) 議会から始めるDX

○自治体におけるDX推進の意義

「2025年の崖」: DXの遅れを放置すると競争力の低下、システム維持管理費高騰、IT人材不足など、日本の構造的問題によって2025年以降に毎年約12兆もの損失が発生する。

○デジタル改革関連6法

□全体感想

1. 「新人議員になったら抑えておきたい議員の基礎知識」

議員としての必須アイテムとして、地方自治法、公文書管理法、公職選挙法、地方公務員法、さらには、会議規則、本会議会議録、各種行政計画等を把握しておく必要がある。

また、二代表制のもと、議会の権限や役割、首長の権限や役割があり、足元のルールに基づいた議員活動は、新人議員として抑えておくべき基礎である。

また、そういった内容について、政治離れが進んでいるといわれているなかで、様々な場面で市民へ周知していく必要がある。

福山市議会で実施している議会報告や、議員としての日常における報告場面において、こういった基本的な仕組みについても周知していきたい。

2. with コロナ時代の議会活動

タブレット端末を活用している自治体数は、全体的には3割に満たない状況にあり、導入効果に差が生じている傾向にある。

福山市の議会では、すでにタブレット端末を導入しているが、先進事例も参考にしながら、さらなるICT改革も必要であると考えます。また、合理化などの効果についても、必要に応じて検証していきたい。

他市の先進事例も紹介されたが、議会での投票システム、議会大型スクリーンなどを採用している市もあり、今後参考にしていく必要がある。

とりわけ、コロナ時代の議会活動を考えるうえで、オンライン会議の効果的な導入も検討していく必要性もあるが、法改正や条例改正などに絡む内容であるため、引き続き、動向を注視していきたい。

以上

支 出 書

会 派 名	新政クラブ	整理 No. 2 - 2
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 2 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	96,360円	
支出年月日	2021年 11月 16日	
支出内容	11月23日 ・地方議会研究会主催セミナー（広島市）への参加費及び出張旅費	
支 出 先	別添のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="checkbox"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

2021年11月16日

(会派名) 新政クラブ

(代表者) 八杉 光乗

¥12,120

但 11月23日、広島市

への出張旅費

上記正に領収いたしました

(会派名) 新政クラブ

(名 前) 八杉 光乗

	金 額	摘要
交通費	9,020 円	広島
日当	3,100 円	1日
宿泊料	0 円	-
(合計)	12,120 円	



領 収 書

2021年11月16日

(会派名) 新政クラブ

(代表者) 八杉 光乗

¥12,120

但 11月23日、広島市

への出張旅費

上記正に領収いたしました

(会派名) 新政クラブ

(名 前) 宮地 毅

	金 額	摘要
交通費	9,020 円	広島
日当	3,100 円	1日
宿泊料	0 円	-
(合計)	12,120 円	



領収書添付用紙

支出書整理 No. 2 - 2

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

2021年11月16日

(会派名) 新政クラブ

(代表者) 八杉 光乗

¥12,120

但 11月23日、広島市
への出張旅費

上記正に領収いたしました

(会派名) 新政クラブ

(名 前) 浜本 将矢



	金 額	摘 要
交通費	9,020 円	広島
日当	3,100 円	1日
宿泊料	0 円	-
(合計)	12,120 円	

領 収 証

2021 年 11 月 23 日

八杉光乗 様

★ **¥20,000**

但 11/23 10:00～ 質問力をアップする現場のヒント 聴察編
11/23 14:00～ 質問力をアップする現場のヒント 質疑編
研修会費代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会
〒530-0001
大阪府大阪市北
大阪駅前第2ビル
TEL 050-6805-0875



領 収 証

2021 年 11 月 23 日

浜本将矢 様

★ **¥20,000**

但 11/23 10:00～ 質問力をアップする現場のヒント 聴察編
11/23 14:00～ 質問力をアップする現場のヒント 質疑編
研修会費代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会
〒530-0001
大阪府大阪市北
大阪駅前第2ビル
TEL 050-6805-0875



領 収 証

2021 年 11 月 23 日

宮地毅 様

★ **¥20,000**



但 11/23 10:00～ 質問力をアップする現場のヒント 聴察編
11/23 14:00～ 質問力をアップする現場のヒント 質疑編
研修会費代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会
〒530-0001
大阪府大阪市北
大阪駅前第2ビル
TEL 050-6805-0875



研究研修・調査報告書

会 派 名	新政クラブ	報 告 日	2021年11月30日
代 表 者	八杉 光乗 	報 告 者	宮地 毅 
参 加 者			
	八杉光乗 宮地 毅 浜本将矢 計3名		
実 施 日	2021年11月23日		
研究研修・調査等 の場所	ワークピア広島（広島市）		
目 的	地方議員研究会セミナー受講		
	「質問力をアップする現場のヒント 理解編」 講師：高橋伸介		
	「質問力をアップする現場のヒント 難問編」 講師：高橋伸介		
研究研修・調査等の概要			
11月23日午前10:00～12:30 「質問力アップ 理解編」			
<ul style="list-style-type: none"> ◎一般質問のポイント ・「知っている事を聞き、知らない事は聞かない」=自分の事前勉強と十二分なヒアリング ・民でできる事は民→20年前は盛んであったが、ほとんどの自治体で失敗している。←民は手を抜く←公の知識がなくなりチェック機能が果たせていない→管理体制がちゃんと出来ているのか？(チェック機能) ・一般質問において行政に対する政策提案にもウエイトが置かれるようになった ◎質疑とは ・議案に対する疑問点を正す事を「質疑」という 議案の内容が行政の言う通り 100%賛成でない場合、討論で要望を述べて記録に残すことが大事 			

◎質疑のポイント

- ・ 議題外の発言はできない
- ・ 誤った認識、事実の裏付けのない「演説」「要望」はタブー。「指摘」は可、「要望」は必ず書面で行う
- ・ 「質問」「質疑」とも「バイアス」に注意←現場・現実・現物、自分の感性を高める努力期数を重ねるごとに素直になれなくなり、変なバイアスで要望するようになる

◎代表質問とは

- ・ 市長の所信表明に対する質問だから、なんでも質問できる。
- ・ 後半の順番でも、毎回初期化で良い！しかし切り口を変えて質問する。→行政に聞くと全会派の質問を知っているから切り口のヒントをアドバイスしてくれる。

◎今までの質問スタイル

(レベル1 地元・住民要望型)

- ・ アピール度最大、次回選挙に直結！これに地域活動が加われば鬼に金棒！テクニック要らない
- 「道路整備・浸水対策・少子高齢化・保育・教育・待機児童・カメラ・防犯灯」

(レベル2 財政・市政に関するチェック型)

- ・ 「決算カード」を読み切る必要がある
- ・ 「黒字達成」「健全化判断比率」は良くて当たり前、誤魔化されてはいけない！
- 「決算審査意見書」と「事務概要」を座右の書に

(レベル3 行財政改革型)

- ・ 財政を理解した上で、組合との関係で執行部が切り出しにくい合理化・組織運営・各種削減課題を指摘
- ・ 注意点「容易な質問」「高度な質問」が混在し有権者が理解できない領域がある

(レベル4 政策提案型)

- ・ 市民の暮らしに直接関わる一般施策に関する議員提案
京都市：乾杯条例=一杯目は日本酒
- ・ 基本的に行政との調整がない個別条例は「車の両輪論」から外れる。嫌がられる！

◎質問の貯金箱

- ・ パソコンにフォルダを作る→1 案件 1 ページ

11月23日午後14:00~16:30 「質問力アップ 難問編」

◎ビジネス世界での基本を質問に生かす

- 1、目的を明確にする(質問の目的)
- 2、アイデアを決める(質問の持っていくかた)
- 3、企画書を作る(質問の起承転結・シナリオ)…コンパクトにまとめるならば「序破急」でも良い

4、資金と人材を集める(十分なヒアリング)

5、立ち上げる(一般質問の実行)

◎具体的サンプル

事例1

- ・枚方市の事例から、禍根(遺恨)を残す表現は徹に慎む
- ・行政を評価しながら、「指摘」することで、市長や行政、賛成議員を敵に回さないことになる。

事例2

- ・モデルケースで質問し、記録を残す。

◎現在のキーワードは福祉増進のための選択と集中

- ・ファシリティマネジメント系の質問が重要
- ・住民が「わっ」と思う事は、選挙直後にやる。時間の経過で忘れる

□所感

- ・民ができることは民へと運営を20年前から任すようになったが、多くの自治体が失敗している。その要因の一つとして民からの報告を鵜呑みにしチェック機能が疎かになっていたことがあげられる。福山市においても同様のケースが見受けられることからチェック機能の正常化を視点の一つに取り入れる。
- ・「黒字達成」「健全化判断比率」は良くて当たり前、誤魔化されてはいけない！という話があったが、決算カードなどの指標の見方は、まだ十分に理解できていない。良くて当たりの指標を見て誤魔化されない知識を得るために積極的にセミナー等で知識を得たいと考える。

支 出 書

会 派 名	新政クラブ	整理 No. 2 - 3
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 2 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	3 3 2, 7 6 0 円	
支出年月日	2 0 2 2 年 3 月 1 7 日	
支 出 内 容	3月23日～24日（2日間） ・地方議会研究会主催セミナー（福岡市）への参加費及び出張旅費	
支 出 先	別添のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="checkbox"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

2022年3月17日

(会派名) 新政クラブ

(代表者) 八杉 光乗

¥50,920

但 3月23日~24日福岡市

への出張旅費

上記正に領収いたしました

(会派名) 新政クラブ

(名 前) 八杉 光乗



	金 額	摘要
交通費	29,920 円	福岡市
日当	6,200 円	2日
宿泊料	14,800 円	1泊
(合計)	50,920 円	

領 収 書

2022年3月17日

(会派名) 新政クラブ

(代表者) 八杉 光乗

¥50,920

但 3月23日~24日福岡市

への出張旅費

上記正に領収いたしました

(会派名) 新政クラブ

(名 前) 宮地 毅



	金 額	摘要
交通費	29,920 円	福岡市
日当	6,200 円	2日
宿泊料	14,800 円	1泊
(合計)	50,920 円	

領収書添付用紙

支出書整理 No. 2 - 3

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

2022年3月17日

(会派名) 新政クラブ

(代表者) 八杉 光乗

¥50,920

但 3月23日～24日福岡市
への出張旅費

上記正に領収いたしました

(会派名) 新政クラブ

(名 前) 浜本 将矢



	金 額	摘 要
交通費	29,920 円	福岡市
日当	6,200 円	2 日
宿泊料	14,800 円	1 泊
(合計)	50,920 円	

領収証 2022年3月23日

八杉光乗 様

* ¥60,000

但 3/23/24 貴方の前の期比割分算額
研費会費代として

上記正に領収いたしました



地方議員研究会
〒530-0001
大阪府大阪市北区梅田1-2-2
大阪駅前第2ビル5-6号室
TEL 050-6886-9678

領収証 2022年3月23日

浜本将矢 様

* ¥60,000

但 3/23/24 貴方の前の期比割分算額
研費会費代として

上記正に領収いたしました



地方議員研究会
〒530-0001
大阪府大阪市北区
大阪駅前第2ビル5-6号室
TEL 050-6886-9678



領収証 2022年2月23日

道地毅 様

* ¥60,000

但 2/23/24 貴方の前の期比割分算額
研費会費代として



上記正に領収いたしました



地方議員研究会
〒530-0001
大阪府大阪市北区梅田1-2-2
大阪駅前第2ビル5-6号室
TEL 050-6886-9678



研究研修・調査報告書

会 派 名	新政クラブ	報 告 日	2022年4月8日
代 表 者	八杉 光乗 	報 告 者	八杉 光乗 
参 加 者			
	八杉光乗 宮地 毅 浜本将矢 計3名		
実 施 日	2022年3月23日(水) ~ 24日(木)		
研究研修・調査等の場所	福岡市博多区 リファレンス駅東ビル		
目 的	地方議員研究会セミナー受講		
	「あなたのまちの財政比較分析編」 講師：森 裕之		
研究研修・調査等の概要			
1. 財政の基礎と資料の見方 (3月23日10:00~12:30)			
○歳入と歳出			
家計の収入と支出と同じ, 歳入は「一年間の収入」, 歳出は「一年間の支出」をあらわす (財政運営が単年度主義をとっているため)			
○一般会計と特別会計			
一般会計は一般的な住民サービスを行うための普通の財布であり自治体財政の本体にあたる, 特別会計は一般会計とは区別して収入と支出を管理するための特別の財布			
○一般財源と特定財源			
・一般財源 (≒標準財政規模)			
自治体が自分で用途を決めることができる財源 (地方税, 地方交付税等)			
・特定財源			
用途が限定されている財源 (国庫支出金, 地方債等)			

- ・一般財源が重要
自治体がやりたい施策を実行できる
一般財源が少なければ特定財源が入ってこない
自治体の財政指標のすべてが一般財源との関係で判断される

○地方交付税と地方税はセット

- ・一般財源（標準的サービスの財源） \div 地方税 + 地方交付税
- ・一般財源は自治体の標準的サービスを賄うためのもの
- ・国は各自治体それぞれに応じた一般財源の金額を設定する（基準財政需要額）
- ・基準財政需要額に対して自治体の地方税が不足している分を国が地方交付税として交付する

○臨時財政対策債のポイント

- ・国の地方交付税だけでは措置できない財源部分を自治体が代わりに発行する地方債
- ・臨時財政対策債発行可能額のうち、実際にどれだけ臨時財政対策債を発行するかは自治体が決める
- ・臨時財政対策債の実際の発行額にかかわらず、国はすべて発行されたものとみなして、後年度にその元利償還分を地方交付税として交付する

○決算カードの要点

- ・「決算カード」とは、各都道府県・市町村ごとの普通会計の歳入・歳出決算額、各種財政指標等の状況について、各団体ごとに取りまとめたもの
- ・類似団体と比較する場合は、総務省がHP上で公開している「類似団体比較カード」や「財政状況資料集」をみる

2. 財政状況資料集

(3月23日14:00~16:30 24日10:00~12:30)

○財政力指数

- ・財政力指数 = 基準財政収入額 \div 基準財政需要額
- ・基準財政需要額が自治体の規模等によって決まるため、財政力指数は税収力の大きさをあらわす
- ・単年度の財政力指数が1.0以上の自治体は普通交付税が交付されない「不交付団体」になる

○財政比較分析表の解読ポイント

- ・各財政指標の類似団体内順位・県内順位をみる
- ・各財政指標の経年変化をみていく
- ・各財政指標をみて、自分の自治体の財政的特徴をつかむ
- ・各財政指標の分析欄を読み解く
- ・分析欄で書かれている内容を理解し、そこで示されている課題が適切か判断する

3. 財政状況資料集を使ってできる決算質疑のポイント

(3月24日14:00~16:30)

○2022年度予算における自治体の重要課題

- ・地域社会のデジタル化の推進
- ・公共施設等の適正管理の推進
- ・公共施設の脱炭素化の取組等の推進
- ・消防・防災力の一層の強化
- ・公立病院経営強化の推進
- ・下水道事業の広域化・共同化の推進

○これから自治体はどうしていきべきなのか

- ・財政破綻（赤字財政）を避けることを前提として、自分たちの地域の経済社会にとって必要となる事業やサービスを推し進めていく
- ・効率的な財政運営は、①住民ニーズに適った施策を実施する ②それらの施策の実施のために必要な経費を最小化する、の2つから判断する
- ・国が設定する重要課題や財源措置を巧みに利用していく
- ・地域・自治体での優れた実践によって国全体を動かすというスタンスで行財政運営に取り組む

4. 全体感想

本セミナーでは福山市の財政状況についても紹介があった。本市の財政状況は比較的安定しているといえるが、扶助費をはじめとする社会保障関係費の増加や老朽化する公共施設の再構築など、不透明な要素も多いことから、引き続き、財政運営に注視していく必要がある。自治体の財政運営の目的は、財源を使って住民の暮らしや地域の経済を支え、地域を発展させていくことにある。そのためには、①地域の暮らしの発展のための方向性を見定め、②そのために必要かつ適切な自治体政策を立案し、③絶えず財政状況をチェックする、という「三位一体」の取り組みを行っていかなければならない。

この度のセミナーで、財政状況資料集の重要性についても学んだ。財政状況資料集は、決算カードにある普通会計の財政状況や財政指標等に加え、特別会計、公営事業会計、一部事務組合、公社・第三セクター等の財政状況、類似団体等の財政の比較分析や内訳の分析が詳しく整理されたものである。各財政状況の指標がどのような理由によって生じているのか、また、それに基づいた今後の取組予定などについて、内容を理解し活用することで、持続可能な財政運営に向けて提言していきたい。

支 出 書

会 派 名	新政クラブ	整理 No. 2 - 4
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 2 研 修 費 <input checked="" type="checkbox"/> 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	629,460円	
支出年月日	2022年 3月 17日	
支出内容	3月27日～31日（5日間）の参加費及び出張旅費 ・福岡市科学館への視察（3/27） ・地方議会研究会主催セミナー（福岡市） （3/28～31日）	
支 出 先	別添のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="checkbox"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

2022年3月17日

(会派名) 新政クラブ(代表者) 八杉 光乗¥89,820

但 3/27 福岡市科学館及び3/28~31
日セミナー(福岡市)への出張旅費
 上記正に領収いたしました

(会派名) 新政クラブ(名 前) 八杉 光乗

	金 額	摘要
交通費	29,920 円	福岡市
日当	15,500 円	5 日
宿泊料	44,400 円	3 泊
(合計)	89,820 円	

領 収 書

2022年3月17日

(会派名) 新政クラブ(代表者) 八杉 光乗¥89,820

但 3/27 福岡市科学館及び3/28~31
日セミナー(福岡市)への出張旅費
 上記正に領収いたしました

(会派名) 新政クラブ(名 前) 宮地 毅

	金 額	摘要
交通費	29,920 円	福岡市
日当	15,500 円	5 日
宿泊料	44,400 円	3 泊
(合計)	89,820 円	

領収書添付用紙

支出書整理 No. 2 - 4

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

2022年3月17日

(会派名) 新政クラブ

(代表者) 八杉 光乗

¥89,820

但 3/27 福岡市科学館及び 3/28~31
日セミナー(福岡市)への出張旅費
上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交通費	29,920 円	福岡市
日当	15,500 円	5 日
宿泊料	44,400 円	3 泊
(合計)	89,820 円	

(会派名) 新政クラブ

(名 前) 浜本 将矢



領 収 証

2022 年 3 月 28 日

八杉光乗 様

★ ¥60,000

但 3/28 29 福岡市と西野町の視察
研修会受講代として

上記正に領収いたしました



地方議員研究会
〒530-0001
大阪府大阪市北区梅田1-2-2
大阪駅前第2ビル2階604号室
TEL 050-6863-9678



領 収 証

2022 年 3 月 28 日

浜本将矢 様

★ ¥60,000

但 3/28 29 福岡市と西野町の視察
研修会受講代として

上記正に領収いたしました



地方議員研究会
〒530-0001
大阪府大阪市北区梅田1-2-2
大阪駅前第2ビル2階604号室
TEL 050-6863-9678



領 収 証

2022 年 3 月 28 日

宮地 毅 様

★ ¥60,000

但 3/28 29 福岡市と西野町の視察
研修会受講代として

上記正に領収いたしました



地方議員研究会
〒530-0001
大阪府大阪市北区梅田1-2-2
大阪駅前第2ビル2階604号室
TEL 050-6863-9678



領収書添付用紙

支出書整理 No. 2 - 4

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領収証 2022年3月30日

八杉光榮 様

★ ￥60,000

但 3/3031 賞賛カアップ特別講座
研修会受講代として

上記正に添付いたしました



地方議員研究会
〒530-0001
大阪府大阪市北区
大阪駅前第2ビル2階21号室
TEL 050-6868-4619



領収証 2022年3月30日

西本哲久 様

★ ￥60,000

但 3/3031 賞賛カアップ特別講座
研修会受講代として

上記正に添付いたしました



地方議員研究会
〒530-0001
大阪府大阪市北区
大阪駅前第2ビル2階21号室
TEL 050-6868-4619



領収証 2022年3月30日

宮地毅 様

★ ￥60,000

但 3/3031 賞賛カアップ特別講座
研修会受講代として

上記正に添付いたしました



地方議員研究会
〒530-0001
大阪府大阪市北区
大阪駅前第2ビル2階21号室
TEL 050-6868-4619



研究研修・調査報告書

会 派 名	新政クラブ	報 告 日	2022年4月8日
代 表 者	八杉 光乗 (印)	報 告 者	八杉 光乗 (印)
参 加 者			
	八杉光乗 宮地 毅 浜本将矢 計3名		
実 施 日	2022年3月27日(日)		
研究研修・調査等の場所	福岡市中央区六本松4-2-1 「福岡市科学館」		
目 的	「福岡市科学館」の視察		
研究研修・調査等の概要			
「福岡市科学館」の視察 3月27日13:00~16:00			
1. 視察内容			
○ドームシアター(プラネタリウム)視聴 「宙語り2022春」			
○館内視察			
3階 ウェルカムフロア			
・科学になじみの人も来たくなる話題性のある企画展を開催→利用者層の拡大			
・福岡の人材・資源をフル活用, 企業と大学をつなぎ学びを福岡全体でバックアップ			
4階 活動のフロア			
・学校の教育に連動したプログラムから知的探究心を満たす専門的な講座まで幅広く提供→科学への興味・関心を醸成, スーパーサイエンスジュニア育成プログラム導入			
・研究者やクリエイターが駐在し市民参画型のコンテンツ開発拠点を整備			
・大学の研究成果やクリエイターの技術を活かす日本初の共同開発システムを導入			

5階 感じて試して創造するフロア

- ・広い基本展示室では、4つに分けた科学分野を体験型の展示で紹介
- ・展示だけでなく、科学の楽しさや驚きをライブに体験する様々な仕掛け

6階 発表・発信のフロア

- ・誰もが何度も足を運びたくなる、これまでにない投影プログラムを提供
→ドームシアター
- ・高画質・高精細の映像システムを持つ多目的ホール（サイエンスホール）
→VRの特性を活用し、圧倒的な臨場感と没入感のある映像ホールとしての機能

2. 福岡市科学館の主要事業

人が育ち未来をデザインするため、科学館の幅広い学習支援機能の高度化を実現するこれまでの科学博物館の働きを発展させ、新時代の社会環境に対応する高度な科学館事業を推進する

- ①科学を担う人やクリエイターなどと市民とが交流することによって、地球の未来に貢献する新しいサイエンスコミュニケーションを提供
- ②基礎的な学習や高度な学習要求に対応するプログラムを充実することによって、子どもや中高生を含むすべての人々の好奇心・疑問・考える力・創造性が育つ機会を提供
- ③人、モノ、コトなどの様々な資源を活用する協働プログラムを開発することで未来を科学の視点でデザインし、社会のなかで成長できる環境づくりと情報発信活動に貢献
- ④利用者との対話・交流を進め、人々の科学館活動への参画性を高めることによって、人の育ちに寄り添う事業や施設の改善に努め、自然や社会環境の変化に対応

3. 懇談内容

- ・これまで多くの子どもたちに愛されてきた福岡市少年科学文化会館は、1975年5月の開館以来45年が経過し、施設の老朽化、狭隘化、さらには人口増加に伴う小学校の拡張などの課題があった。そのため、新たに福岡市科学館として機能を整理、新たな目標を持って、現在の場所に移転設置することとなった。2017年10月に開業する。
- ・民間事業者の経験やノウハウを活かすために2015年に福岡市科学整備を特定事業（PFI事業）として選定し、初期整備、開業準備、そして15年に及ぶ運営維持管理に関わる民間事業者を選定する手続きを行った。
※PFI事業目的会社(株)福岡サイエンス&クリエイティブ（14社のコンソーシアムチーム）
- ・移転場所の選定にあっては、公共交通の利便性や近隣の文化施設などを考慮した。館内には、商業施設も併設しており相乗効果をもたらせている。

- ・学校との連携については、現在、小学校の課外活動の一環として、市内小学校4年生を対象とした1日学習を行っている。今後は、中学生をどう取り込んでいくかが課題と考えている。
- ・来館者数は、コロナ前は約100万人/年、現在のコロナ禍においては約30万人/年となっている。リピートを高める取り組みが今後はより重要になってくる。
- ・「学校」「企業・地元クリエイター」「地域」等による科学館連携ネットワークを組織化し、講師派遣やイベントの協力など、子どもたちの学びをバックアップしている。
- ・連携スクエアでは、福岡の大学・研究機関と連携する企業や、地元の企業を積極的に誘致し、科学的な切り口から、企業が有する技術の特性や機能を、体験型展示を中心に展開している。

4. 全体感想



福山市では、次代を担う子どもたちが最新の科学やテクノロジーに触れ、楽しく学び、成長していく場として「(仮称)子ども未来館」の設置に向けて取り組みを進めている。先進的な科学館施設である福岡市科学館を訪問し、本市科学館に活かしていくことを目的に視察を行った。

福岡市科学館は「人が育つ」とともに「未来をデザインする」仕組みを様々に工夫しており、科学と感性の交流拠点として福岡から未来を創造していく科学館のコンセプトのもと、常に「科学の見せ方・示し方」を工夫・更新し、心に響く驚きと喜びを生み出している。館内を視察する中で感じたことは、何よりも展示やプログラムが子どもたちをはじめとするすべての人にとって関心や魅力がある楽しいものとなっているということである。

福岡市科学館が取り組む「人々が育つ」社会・地域づくりを担うためには、他の文化施設や研究機関など様々な機関と連携し、家庭・学校・地域の団体等と協働する必要がある、このことは、本市が目指す科学館にも多いに参考になるものであった。

本市の科学館設置にあたっては、先般、基本構想の素案が示された。今後は、パブリックコメントを受けて基本構想の策定、そして2023年3月に基本計画が策定される予定となっている。会派としては、この度の視察をもとに適時、建設的な提案をしていきたいと考えている。

研究研修・調査報告書

会 派 名	新政クラブ	報 告 日	2022年4月19日
代 表 者	八杉 光乗 	報 告 者	浜本 将矢 
参 加 者			
	八杉光乗 宮地毅 浜本将矢 計3名		
実 施 日	2022年3月28日～29日		
研究研修・調査等の場所	福岡市博多区 リファレンス駅東ビル		
目 的	地方議員研究会セミナー受講		
	「理想の地方議会のために」 「空き家対策に正解はあるか」	講師：宮本 正一	
	「人口減少に特效薬はあるか」 「役所と職員の付き合い方」	講師：宮本 正一	
研究研修・調査等の概要			
<p>■ 3月28日</p> <p>□ 「理想の地方議会のために」 (10:00～12:30)</p> <p>(1) これからの議員に必須のスキル SNS利用者は増加しており、特にYOUTUBEやlineの利用者は高いことから、積極的な活用が必要である。⇒新しい市民ニーズへの対応力</p> <p>(2) 市民との関係を再度考えてみよう ・議会レポートの工夫(相談先、発行頻度、記事内容) ・どんな陳情でも徹底的に耳を傾けることの必要性</p> <p>(3) 議会と議員の本来のパワーとは ・憲法による裏付け、地方自治法による裏付け、二元代表制の実際</p> <p>(4) 過去受講者からの質問</p>			

□「空き家対策に正解はあるか」 (14:00~16:30)

(1) 空き家対策の現状と解決できない課題

空家等対策の推進に関する特別措置法の定義を知っておく必要がある。

空家等とは：建設物又はこれに附属する工作物であって居住その他の使用がなされていないことが常態であるもの及びその敷地をいう。

(2) 空き家実態調査の把握

・総務省の住宅・土地統計調査では、空き家の総数は、この20年間で1.5倍に増加しており、とくに、「賃貸用又は売却用の住宅」等を除いた「その他の住宅」がこの20年間で1.9倍増加している。

・都道府県別の空き家率については、全国平均で13.6%、そのうち、「その他の空き家」の割合は5.6%となっている。

高知県、鹿児島県、和歌山県において10%を超えているなど、西日本を中心に高い傾向がある。

(3) 人口減少問題と空き家対策

・日本の人口予測において、75歳以上の高齢者数の急激な増加が示されている。

・人口の多い国で、日本は1950年には5位であったが、2100年には36位になる見通しであり、今後、インド、中国が世界の首位を占める。

そのなかで、空き家の活用に注視していかなければならない。

■ 3月29日

□「人口減少に特効薬はあるか」 (10:00~12:30)

(1) 人口が減ると何が問題なのか

・日本医師会の地域医療情報システムには様々な情報が掲載されている。
システムの内容、活用方法を知っておくことが必要である。

(2) 自治体が消滅するってどういう意味なのか

・明治、昭和、平成において、多くの市町村が合併された。

昭和20年には、205市、1797町、8518村だったものが、令和3年1月では、792市、743町、183村となっている。

広域では公平な住民サービスが困難であることから、合併は続いている。

・財政破綻をどうとらえるか

北海道夕張市では、自主再建は困難であることから、財政再建準用団体の申請を行い、2007年3月に認可された。

全国最低のサービス・全国最高の負担：市民生活に必要な最小限の事務事業以外、原則中止・縮小になった。また、公共施設や学校の統廃合、観光施設も多くが指定管理者に委託か休止になった。総人件費の大幅削減、市税の引き上げなども発生している。こういった財政破綻の実態を把握するとともに、財政の危険信号（特に実質単年度収支等）

を見逃さないことが議会の役割である。

(3) 東京一極集中と地方創生

・都道府県別GDPランキングにおいて、東京都がダントツの約93兆円であり、日本のGDPの20%を占めている。東京が一つの国だとすると、GDPは、トップ20位圏内に入るインドネシアやオランダぐらいに相当する。したがって、一極集中は市町村レベルで変えられるものではない。

□「役所と職員との付き合い方」 (14:00~16:30)

※講師の議員時代の経験をもとに、講義が進められた。

・地方公務員は「特別職」と「一般職」に分けられる。その違いは、地方公務員法が適用されるかという点にある。議員は非常勤特別職である。

・単に執行機関の所信・事実関係を明らかにするだけではなく、それらを正すことによって、執行機関の政治姿勢・政治責任を明らかにさせる。その結果が、現行政策への変更正、新規政策採用などの効果に繋がる。

・議員は、発言権、表決権、動議提出権をもっており、面倒くさいと言われる議員が時には必要である。

□全体感想

1. 「理想の地方議会のために」

地方自治体はそもそも、一元代表制である国の議員内閣制と異なり、首長・議会共に直接公選する二元代表制なので、それぞれは対等の関係である。したがって、住民意思の反映が感じられない議案については、首長と腹を据えて議論していくことを忘れてはならない。そのためには、市民ニーズへの対応力が求められていることから、SNSの活用なども含めて、広聴機能と情報発信機能のさらなる改善も必要である。

福山市としても、社会のデジタル化の推進を基盤に据えていることから、引き続き、様々な事例を参考に、対応していくこととしたい。

2. 「空き家対策に正解はあるか」

現段階、空き家対策に対する明確な正解はなく、全国的な課題として、地方自治体も頭を悩ませている状況にある。しかしながら、空き家措置の状況は、市区町村の姿勢が実績にも反映されている。本市としても2021年度から5ヵ年計画である「第2期福山市空家等対策計画」を策定し、更に対策を推進している状況にある。

第一義的には所有者等の責任において行われることであるが、そのためにも様々な啓発活動が必要であると感じた。引き続き、法律についても理解を深め、問題があれば必要な提言をしていきたい。

3. 「人口減少に特効薬はあるか」

人口減少は、様々な取り組みを実施したとしても、国が示している推計に近い形で減少していくことが想定されており、その前提で政策を考えていくことが必要である。

本医師会の地域医療情報システムには、医療や介護の将来見通しなどが市区町村単位で詳細に示されていることから、今後活用していきたい。

福山市も全国と同様に、人口減少高齢化社会のなかで、社会保障関係費は年々増加している。今後、介護に係る経費も増加していくなかで、持続可能な予算編成はますます重要になってくる。本セミナーにおいて、夕張市の事例が取り上げられたが、財政破綻を防ぐためにも、議会としてのチェック機能を高めていくことが重要であることから、この度のセミナーで習得した内容を参考に、問題があれば必要な提言をしていきたい。

4. 「役所と職員との付き合い方」

市民のためにも、それぞれの立場のなかで、良い緊張感をもって職員と付き合うことが必要である。本セミナーの講師は、5期20年市議を務めており、その経験のなかで自身の見解を示していただいたが、そういった内容も参考にしつつ、引き続き、市民の代表として、議員としての役割を発揮できるよう対応していきたい。

以 上

研究研修・調査報告書

会 派 名	新政クラブ	報 告 日	2022年4月6日
代 表 者	八杉 光乗 (研)	報 告 者	宮地 毅 (宮)
参 加 者	八杉光乗 宮地 毅 浜本将矢 計3名		
実 施 日	2022年3月30日～31日		
研究研修・調査等の場所	リファレンス駅東ビル (福岡市博多区)		
目 的	地方議員研究会セミナー受講		
	「質問力アップ特別講座」 講師：村山祥栄		
研究研修・調査等の概要			
<p>「質問づくり基礎 質問の切り口と使える政策大全」 3/30 午前 10:00～12:30 ブラック・ジャックによろしくは、フリー素材になっている。</p> <p>◎議員はなぜ質問をするのか？→有権者が落胆するメンタルで仕事しているケース多い(問題意識を持っている。社会をよくしたい。がベスト)</p> <p>◎問題を解決したい→情熱が人を動かす！情熱なきところに解決なし！(本気度が伝わらないと相手も本気にならない！適当に質問すれば適当に返ってくる)</p> <p>◎やりたかったことをもう一度本気で考えよう</p> <p>①やりたいことをやる。→とにかく最優先。減災の宮地など得意分野をとにかく徹底的に。実績を残すことでやりやすくなる。</p> <p>②問題意識を明確に</p> <p>③いい質問を作る→予算・決算の見方を学ぶ。条例案のチェック方法を学ぶなど</p>			

◎波風を立てなければ何も始まらない→誰かが言わないと何も変わらない。言わないことはやらないことと同義。発言することで交渉カードが手に入る。

◎政策は取引材料になる→折れないことが大切。すぐ折れる議員の言う事は誰も聞かない。
→折れるなら取引材料にとして使う。質問一つで役所に貸し借りができる。

◎議員は「聞く」を通じて試されている。→「ご存知のことと存じますが・・・」＝お前ら知らんと思うけど！。役所は細かく内容を聞かれて内容理解されることを恐れている。

◎ヒアリングの重要性→情報量を確保せよ。人から物を教わるのに上から目線で尋ねるな。的外れな質問を恐れるな。(役所は嘘をつかないが誤魔化す。知らないふり馬鹿なふりしてとんでもない質問を試してみる)

◎重要感こそ人を動かす最大の動機→根回しが大切。例えば大学生を料亭に連れていくと大切にしてくれていると感じる。

→根回しは重要感を与えつつ、味方につける究極の説得。相談されたら頼りにされてると感じる。

◎使える質問ネタ (寝屋川に学ぶ凄いコロナ対策)

1. デルバリー型 PCR 検査

2. 感染者への3食配食サービス

3. クラス全員 PCR 検査

4. 全授業のライブ配信→普段の授業を映像で流すだけ。誰でも今すぐ出来る。

5. 選択登校制導入

6. 桶川市、生活再建チームが市民を救う

7. 滋賀県野洲市、くらし支え合い条例→税金を滞納した市民など生活困窮者を支援

・日本では、貧困者へのサポート体制はものすごく脆弱

・国民健康保険、滞納すると保険証を取り上げられる→病気があっても病院へ行かない→病気が重症化

・発想の転換が大切

8. 明石市、シングルマザーを貧困から救え→貧困理由の半分以上が夫の養育費不払い→役所が代わりに養育費を取り立てる→シングルマザーが貧困に陥らない→結果 役所もお母さんも助かる

9. 流山市、子育て支援・保育ステーション→駅前の保育ステーションに子供を預ける→郊外にある各々の保育所へ配送→保育ステーションへ迎えに行く「母になるなら流山」でアピール

10. プロ人材を副業で登用せよ！→静岡県「スマートワークコーディネーター」報酬一回2万円

→愛媛県→岡山市「みらいワークス」→神戸市「広報誌・SNS・動画編集」

→副業人材専門サービス人材紹介会社を活用する。

→地方で働きたいと思っている若者が増えてきている。

1 1. 副業人材で地方を活性化させる→定住促進政策にもつながる

1 2. 逆プロポーザルで資金を獲得せよ！→企業がお金を出して社会問題の解決策を自治体に競わせる。

→こんなことやってるけど、なぜうちの自治体は手を挙げないのか？なんて質問もできる。

1 3. 遊休資産を活用せよ→現地を見せるツアーやマッチング会

「質問づくりの玉手箱・未来編」 3/30 午後 14:00～16:30

～it で自治体が変わる～

◎DX は社会全体を変革する動き→自治体に加え、街全体の DX 化を進めなければいけない
→大型店舗閉鎖に追い込まれる→この脅威は、アメリカから日本、そして地方へ必ず来る！

◎DX で意識すべき3つの領域→

◎若者は圧倒的にライン

◎it 担当部署は it リテラシーの高い職員で固めること→人材が居ないと DX は進まない(職員の it リテラシーが低すぎる)→京都では it を解っていない人が大型汎用コンピュータの発注をしたが、結果失敗に終わり 86 億円の損失を出した。

◎神戸市、職員総 SE 化計画→職員が自らの手で業務用アプリなどを作成している。

◎デジタル社会のキーファクターは物流→運送業の業績が急激に伸びている。

◎工場誘致ではなくデータセンターを誘致→ピンポイントで誘致→GAF A 100%再生可能エネルギー化したい

政策事例集

1、脱ハンコ→「ハンコだけの議論にしないで」→例えばマイナカード提出するのに手続きに住民票がいるのか？

2、蜜を回避するために LINE で順番待ちアプリ

3、福岡市 LINE をはじめとする SNS ツールを駆使→福岡市では LINE で情報を得ることが当たり前になっている。

「質問作りの玉手箱・民間活力編」 3/31 午前 10:00～12:30

～搬送の転換！民間活力でこんなに街は変わる～

◎官民連携の決定版→アウトプットとアウトカムでやる。→SIB と PFS(現在内閣府が力を入れていこうと準備をしている)

◎行政経営の考え方はここ 20 年ぐらいの出来事

- ◎SIB 成果に応じた委託料の支払い→PFS をさらに大きくしたイメージ
- ◎PFS 成果連動型支払いの業務委託契約→成果を評価する第三者機関がいる
- ◎従来型の委託事業では、行政によってやるのがガチガチに決められている。→よってもっと良いやり方があっても挑戦することができない。一方、PFS では成果を出すことが主目的となり、いろいろ挑戦することができる。
- ◎PFS は、後5年もすれば全国の自治体で主流となる
- ◎SIB は、国内の事例が少なく海外の事例が多い
- ◎休眠預金活用法の成立→資金分配団体がSIB や PFS の財源となるケースも
- ◎金を借りて物を作る時代は終わった→借入せずに社会基盤整備を→PFI
- ◎PFI の用途が広がっている→天王寺駅前の公園を企業に貸すだけ→行政は土地の開始付け金を貰いながら、公園がきれいに整備され賑わいが生まれる
- ◎ネーミングライツ→トイレがおすすめ→デッカい箱だけじゃない→大きい金額ではないが企業が整備→トイレ屋さんが宣伝になる。→ネーミングライツで稼ごうと言う考え方が間違っている→行政の管理コスト削減が元々の考え
- ◎PFI コンセプション方式→運営を民間化(例えば閑空)→行政側は運営コストがかからない→役所の指定管理者より市民が喜ぶ運用がされる
- ◎公共施設の非所有手法→役所が持ってないといけないのか?→民間の施設を間借り→持っている公共施設を民間に売って使わせてもらうなど
- ◎施設借り上げ方式→図書館など(例、スーパーの一部を借入し子供のプレイルーム)
- ◎民間サービスに置き換え→学校プール(管理費・維持費・老朽化)
- ◎兎に角、なんでも建設すると言う発想は捨てる! 必要な施設は全ての可能性を検討すること

「施設包括管理」

- ◎公共施設の安全性向上、長寿命化、管理の効率化→全ての施設を一社で管理
- ◎明石市 市営住宅の新規建設をやめた→良質な住宅を安価に提供→全国で空き家急増→空き家の活用できないか→沢山あるマンションの空き部屋を活用できないか→色々な考え方が出てきた
- ◎市営住宅を辞めて家賃補助をする。→市営住宅の管理費を削減できる。→ひたちなか市では2万円を上限とし家賃補助(毎年20人が利用)
- ◎市営住宅の跡地→サウンディングで公募→民間は考えられない提案をしてくる

「少数会派の戦い方」3/31 午後14:00~16:30

- ◎力のある議員は何故力を持っているのか?

①存在感:恐怖で支配→あの人を怒らせたなら何をしでかすか分からん→存在感を示す行動が大切→8時間質問し続ける・人事権を行使(気に入らない職員を左遷)

②人間性:あの人とは話せる。よく理解してくれる。→長い付き合いにならないと話にならない。

◎時代の変化

- ・昔→情報収集役・陳情処理係
- ・今→情報はHP・陳情は直接役所へ
- ・もはや「地元と役所の橋渡し役」不要！必要なのは監視機能と立案機能

◎政策で勝負せよ→突破力・政策通・行政の理解者

◎役所の痛いところを突く→役所の闇を炙り出せ。内部告発されやすい環境整備

◎人に好かれる・人を動かす→人望・問題処理能力・行政の理解者

◎重要感(頼る)を駆使した政策実現→議員を頼りまくれ・職員を頼りまくれ

◎人を動かすもう一つの動機:やる気→テンション・モチベーション

◎職員と飯を食べる→特に若手

◎職員に借や貸を作る

◎行政マンじゃ出来ないことを解決してあげる。

地域政党を作ろう

◎地方分権は地方の自立からしか生まれない

・地方の課題→地方は自立しなければならない！→地域政党はナマズたれ→福山ファーストが光る→周りを刺激し活性化

◎国に振り回されるのは終わりにしよう→地域政党とは→地域で会派を作ると変わらないが党としての理念を持たなくてはならない→党大会を毎年する

◎会派を地域政党にするのは簡単

ツク機能が果たせていない→管理体制がちゃんと出来ているのか？(チェック機能)

・一般質問において行政に対する政策提案にもウエイトが置かれるようになった

◎質疑とは

・議案に対する疑問点を正す事を「質疑」という

議案の内容が行政の言う通り 100%賛成でない場合、討論で要望を述べて記録に残すことが大事

□所感

・漫画「ブラックジャックによろしく」は、フリー素材として使える。後援会だよりなど目を引きたいところに使うと効果的とのことであつたが、私も効果的な場面で使用したいと感じた。

・いい質問を作るには、予算・決算の見方や条例案のチェック方法を学ぶ必要があるとのことであつたが、このことは他のセミナーでも必ず言われていることである。ただし、我が会派が最も苦手とするところであり積極的にセミナー等に参加し苦手意識を克服しなければいけないと考える。

- ・寝屋川市では、コロナ対策として児童生徒が何時欠席しても良いように、全授業をライブ配信しているとのことであった。福山市では、学校を欠席している間、オンライン授業をしていないクラスもあると市民からの声を聴くが寝屋川市と同様にただ授業風景を流すレベルなら、苦も無く福山市もマネできるのではと考える。
- ・若者は圧倒的にラインを使用しており、フェイスブック等はほとんど使われていない。情報発信するならラインかユウチューブでなければ若者は見ないとのことであった。何とかフェイスブックを使っている現状であるが、ラインも勉強しなければと改めて感じた。
- ・ネーミングライツでは「トイレ」がおすすめとのことであった。はじめトイレのネーミングライツを募集しても誰が応募するのかと疑問に思ったが、トイレだからこそ応募する企業があるのだと気が付いた。さらにそういった企業はイメージを良くするために清潔な状態を維持しようと心がけてくれると言うから行政の維持管理費も削減できるのではと感じた。このような視点で他にもネーミングライツできるものもあるのではと思うし、福山市にも提案していきたいと考える。